

みんななかま



筑前町人権啓発デザイン画展

最優秀賞 2年 木村ゆめさん/上の写真

優秀賞 4年 大澤みつきさん

優秀賞 4年 樋口ゆみさん

11/30~12/18 コスモスプラザに展示中



なのみ通信

令和3年度 筑前町立東小田小学校 学校通信 12月2日 第15号

こんにちは。今年も「師走」がやって来ました。

12月4日~10日は人権週間(10日は世界人権デー)。1948年12月10日の「世界人権宣言」採択にちなんで定められたそうです。私達には差別をなくす行動ができます。偏見や噂に流されず、学び正しく知ることその一つです。

◇ありがとう!東小田チャレンジ!◇

11月20日(土)の学習参観日、2度のオリンピック池松和彦会長が「子ども達の志や夢をはぐくむ出会いを…」と企画してくださった東小田チャレンジを開催しました。友達やおとなの方の素敵なお「チャレンジ」の姿に出会い、子ども達の表情は驚きと感動、憧れに満ちていました。



◇通学路 その二十六 ◇

小さな演奏家

朝、一面、真っ白い霜におおわれた畑や屋根の間を縫うように子ども達が学校へとやって来ます。

今朝の交差点には、交通指導員さんも登場。

その方は、白髪にメガネと、まるで私がヘルメットをかぶった感じでした。

案の定、子ども達の中には、

「今日の校長はヘルメットか。」

と思いきや、横断歩道の向こうにいる私に気づいて二度見。

「えっ。」

「校長先生が二人おる。」

と大きな目を白黒させる子もいて、笑わせました。

しばらくすると朝の会です。

笛の音に誘われて校舎の三階へ。そこには三年生。

彼らは一生懸命にリコーダーを吹いています。

上達した子は、おすまし顔。

上達中の子は、ただひたすらに……。

指先で、リコーダーのいくつもの穴を閉じたり開いたり。

小指や中指、くすり指がピンと伸びたり縮んだり。

小さな指達が、いそがしく働いています

ふさぐべき穴をふさげなくて

「ピーッ」

と、悲鳴のような音も時おり響きます。

そうして小さな演奏家達が奏でる笛の音は、朝の冷たい空気を何だか温かい色にいろどるのです。